

製品名: IGSF4C ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12455**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	CADM4
別名	CADM4; IGSF4C; NECL4; TSLL2; Cell adhesion molecule 4; Immunoglobulin superfamily member 4C; IgSF4C; Nectin-like protein 4; NECL-4; TSLC1-like protein 2
遺伝子 ID	199731.0
SwissProt ID	Q8NFZ8
免疫原	抗血清はヒト CADM4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 339-388

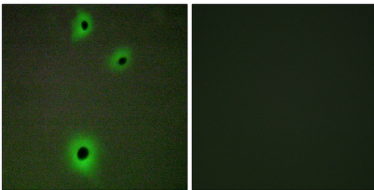
背景

機能: 細胞間接着に関与する。カルシウムおよびマグネシウム非依存性の細胞間接着活性を有する。腫瘍抑制活性を有する可能性が

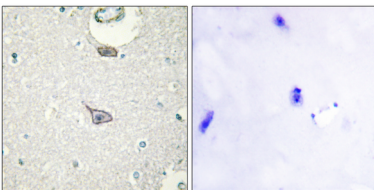
ある。、PTM: N-グリコシル化されている。、類似性: ネクチンファミリーに属する。、類似性: Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 1 つ含む。、類似性: Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 2 つ含む。、サブユニット: モノマーおよびホモダイマー。、組織特異性: 脳、前立腺、脳、腎臓、およびその他のいくつかの臓器で発現する。、機能: 細胞間接着に関与する。カルシウムおよびマグネシウム非依存性の細胞間接着活性を有する。腫瘍抑制活性を有する可能性がある。、PTM:N-グリコシル化されている。、類似性:ネクチンファミリーに属します。、類似性:1 つの Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含みます。、類似性:2 つの Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含みます。、サブユニット:モノマーとホモダイマー。、組織特異性:脳、前立腺、脳、腎臓、およびその他の臓器で発現します。、

研究分野

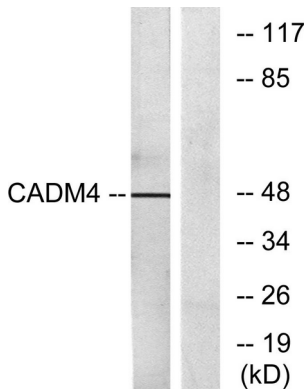
画像データ



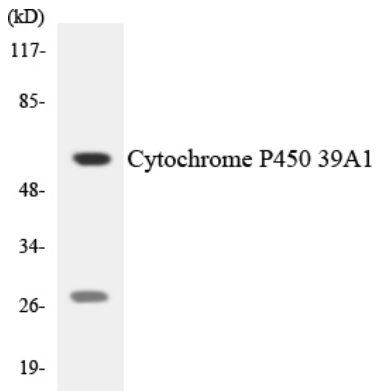
CADM4 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



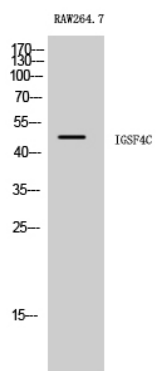
CADM4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



CADM4 抗体を用いた RAW264.7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



シトクロム P450 39A1 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



IGSF4C ポリクローナル抗体を用いた RAW264.7 細胞のウェスタンブロット解析